

2017年9月21日

受益者の皆さまへ

三井住友アセットマネジメント株式会社

「三井住友・DC新興国株式インデックスファンド」  
信託約款の変更のお知らせ

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、ご投資いただいております「三井住友・DC新興国株式インデックスファンド」につきまして、下記の通り、運用目標の明確化等を目的として、信託約款の変更を行うこととなりましたので、お知らせいたします。なお、当ファンドの運用手法等につきましては、一切変更ありません。

本お知らせに関しまして、受益者の皆さまのお手続きは不要です。

受益者の皆さまにおかれましては、何卒ご理解くださいますとともに、今後とも弊社投資信託をご愛顧くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1. 変更内容および変更理由

(1) 運用目標の明確化

- ① 信託約款の運用の基本方針および投資態度にベンチマークの中長期的な動きに概ね連動する投資成果を目指す旨の記載をしておりましたが、運用目標を明確化するため、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目指す旨に表現を変更します。
- ② 当ファンドが主要投資対象とするエマージング株式インデックス・マザーファンドの性格を明確化するため、当該マザーファンドがMSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行う旨を、当ファンドの信託約款の投資対象に明記します。

変更前（2017年9月20日以前）	変更後（2017年9月21日以降）
MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）の中長期的な動きに概ね連動する投資成果を目指して運用を行います。	MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。
エマージング株式インデックス・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。	MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行うエマージング株式インデックス・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。

(2) デリバティブ取引の利用目的の明確化

2018年1月より開始される「つみたてNISA」制度において、当ファンドを対象ファンドとするため、デリバティブ取引の利用目的が価格等の変動のリスクヘッジと現物投資の代替に限定されることを明確化するための所要の信託約款変更を行います。

2. 変更日

2017年9月21日

以上

<本件に関するお問い合わせ>

三井住友アセットマネジメント お客様専用フリーダイヤル 0120-88-2976

(受付時間：原則として営業日の午前9時～午後5時)

<お客様の個別のお取引内容についてのお問い合わせ>

お取引先の販売会社にお問い合わせください。